

～食と緑が支える豊かな「あいち」をめざして～

食と緑のレポート‘16

—食と緑の基本計画 2015 の取組報告—



平成 29 年 3 月

 愛知県

目 次

第1章	はじめに	1
第2章	主要目標の達成状況と評価	
1	安全で良質な農林水産物の生産と供給の確保	4
2	県産農林水産物の適切な消費と利用の促進	5
3	自然災害から守られ、緑と水に恵まれた生活環境の確保	5
第3章	施策の項目ごとの達成状況と評価	
1	安全で良質な農林水産物の生産と供給の確保	
(1)	“活かす” あいちの農林水産業	
ア	「生産者と消費者の思いを伝える農林水産業」の推進	6
イ	県産農林水産物の輸出と知財活用の推進	8
(2)	意欲ある人が伸びる農業の実現	
ア	多様な担い手の育成・確保	9
イ	農業生産基盤の整備と優良農地の保全	11
ウ	全国屈指の技術開発力を活かした品質や生産性の向上	13
(3)	持続可能な林業の実現	
ア	担い手の育成・確保と林業事業体の強化	14
イ	林業生産基盤の整備	15
ウ	木材の安定供給	16
(4)	良質な水産物の供給力の強化	
ア	担い手の育成・確保	17
イ	漁業生産基盤の整備	18
ウ	水産資源の持続可能な利用の推進	20
(5)	食品の安全・安心の確保	
ア	生産・加工・流通段階における取組の推進	21
イ	消費者への正しい情報の提供	23

2	県産農林水産物の適切な消費と利用の促進	
(1)	食や農林水産業に対する県民の理解と活動の促進	
ア	農林水産業への興味や関心を高めるための活動の推進	24
イ	望ましい食生活の実践に向けた食育の推進	25
ウ	子どもの頃から身近に農林漁業を体験できる環境づくり	26
(2)	県産農林水産物の消費と利用の促進	
ア	「いいともあいち運動」等による県産農林水産物の消費拡大	27
イ	「あいち木づかいプラン」等による県産木材の利用拡大	29
3	自然災害から守られ、緑と水に恵まれた生活環境の確保	
(1)	森林等が有する多面的機能の適切かつ十分な発揮	
ア	多面的機能を発揮させる森林・農地・漁場の保全	30
イ	多面的機能の恩恵を実感できる社会の形成	32
(2)	災害に強く安全で快適な生活環境の確保と農山漁村の活性化	
ア	安全な生活環境の確保	34
イ	快適な生活環境の確保	36
ウ	農山漁村の活性化	38
(3)	環境への配慮と資源の再生・循環利用を図る取組の強化	
ア	CO ₂ の排出量削減と貯蔵の推進	40
イ	地域の多様なバイオマスの利活用の推進	42
ウ	環境への負荷を軽減する取組の推進	43
第4章	むすび	45

《参考資料》

食と緑の基本計画2015	評価一覧	47
--------------	------	----

“食”と“緑”ということばが持つイメージは、人によってさまざまですが、「食と緑の基本計画2015」の中では、“食”は食べ物や食生活などを、“緑”は森林、農地及び木材や花など森林や農地で生産される物などを象徴することばとして使っています。

なお、海や川については、食料となる水産物を生産する場所であることから、“緑”の中に含めています。

また、“農林水産物”ということばについては、米や肉、魚などの一次産品だけでなく、一次産品を用いて生産される加工品も含めた表現として使っています。